学校だより3月号 令和5年2月28日



南舞岡小だより



学校教育目標「学ぼう つながろう 切り拓こう」 管 学校所在地 〒244-0814 横浜市戸塚区南舞岡4-15-1 (Tel823-4120,4130) ホ-ムペ-ジ http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamimajoka/

令和4年度 ありがとうございました

学校長 地主 佐和子

少し前のことになりますが、休日に園芸店に立ち寄りました。目的があったわけではなく、ふらっと寄ってみただけなのですが、そこにネモフィラの苗がありました。パンジーやアリッサムなどたくさんの花の苗がある中で、薄めのブルーの花が懸命に生きているように感じ、思わず購入、毎日水をあげて育てています。ネモフィラと言えば関東の某公園が大変有名ですが行ったことはなく、これを機に今年はぜひ足を運びたいと思いました。さて、ネモフィラに愛着をもったことから花言葉も調べました。「どこでも成功する」「可憐」「あなたを許す」という意味があるとのこと。1つめの言葉から、6年生の顔が思い浮かびました。小学校生活が残りわずか13日となった6年生、いよいよ新しい生活へ一歩を踏み出す時期となりました。どこでも自分を大事に、自分に納得した生活が送れることも成功の1つでありましょう。毎日水をあげながらこんなことを考えています。

3月は、6年生が卒業式、1~5年生は修了式が行われ、学校生活の1年の締めくくりとなります。学校教職員も成果と課題を整理しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、数多くの学校行事を新設、再開させ、子どもたちにとって楽しい思い出が増えるように努めてまいりました。昨年度はどの学年も校外学習がほとんどできませんでしたが、今年度は全ての学年で実施しました。3月17日実施の卒業式では、卒業生が在校生とともに校歌を合唱します。4年ぶりです。ようやく私も校歌をしっかりと覚えることができるきっかけになるかなと期待に胸膨らみます。恥ずかしながら、これまで勤務した学校の校歌の中で明らかに今が1番歌えません。それはなぜか。子どもたちが歌う姿を目にする機会が少ないからです。始業式などの節目で必ず子どもたちは校歌を歌います。そのとき私は放送室にいます。そんな2年間を過ごすと校歌への親しみが減ることを今更ながら気付きました。耳では覚え、フレーズは出てきます。しかし、校歌の歌詞の1つひとつが心に届いていないのです。こんなところからも、体験を通して学ぶことを次年度も大切にできたらと思っております。

今年度は、ウィズコロナの教育活動を推進してまいりました。学校評価アンケートや学校運営協議会でいただいたご意見を踏まえ、次年度に生かしてまいります。学校評価アンケートの結果につきましては、今週中に配付を予定しております。合わせてご覧いただけたら幸いです。

最後になりましたが、令和4年度も、保護者、地域の皆様にたくさんのご支援、ご協力 を賜りました。厚く御礼申し上げます。